



# 元気ネット大阪

## GENKI NET OSAKA

### 第1回政策シンポジウム

貧困の増大と社会保障制度の制度疲労が深刻化し、市民の多くも多様かつ困難な問題に直面している。これまでの行政や市場の枠組みだけでは対応できない事態を前にして、社会的セーフティネットの再構築とともに、市民や地域が自ら立ち上がり、地域の課題を解決していく力を高めていくことも重要となっている。

地域とともに結び支え合う、排除なき地域社会をめざして、多様な主体(行政、地縁組織やNPO、協同組合や社会的企業など)が連携・協働していくことが求められているが、そのために乗り越えなければならない課題とは何か。

大阪の地域の力を高め、新たな地域社会へと再生していくための市民と自治体の課題を考える。

○日 時：5月8日(土) 午後3時～5時30分

\*午後2時30分開場 午後3時開会

○場 所：シティプラザ大阪

大阪市中央区本町橋2-31 電話 06-6947-7888

○参加費：500円

○主 催：元気ネット大阪

〒530-0047 大阪市北区西天満 2-3-1 いづみビル 4F

電話 06-6312-0382 FAX06-6312-0383

基調講演	<h1>炭谷 茂さん</h1>	恩賜財団済生会理事長・元環境事務次官 日本ソーシャルインクルージョン推進会議代表、 日本型CANまちづくり研究会代表、 環境福祉学会副会長なども務める。
パネルディスカッション	<p>パネリスト</p> <p>能島裕行さん／NPO法人・ブレンヒューマニティー理事長</p> <p>山下裕子さん／(社)子ども情報研究センター事務局長</p> <p>平松邦夫さん／大阪市長</p> <p>炭谷 茂さん／恩賜財団済生会理事長・元環境事務次官</p> <p>コーディネータ</p> <p>中川幾郎さん／帝塚山大学大学院教授(地方自治論)</p>	

#### NPO法人・ブレンヒューマニティー

大学生が主体となって運営する非営利組織。阪神・淡路大震災で被災した子ども達への支援からはじまり、現在ではキャンプなどの野外活動、海外でのワークキャンプ、不登校の子ども達の支援など、幅広い領域で活動を展開している。

#### (社)子ども情報研究センター

人権の視点に立った保育理論を確立することを目的にした民間の非営利組織。機関誌『はらっぱ』の発行、地域子育てネットワークの形成、研究会・各種講座の開催などの活動を行い、子どもたちの人権を守る研究と運動を進めている。

地域再生と社会的企業

大阪の新たな可能性を求めて